

議案番号	件名	審議結果
58	相馬市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意 全会一致
59	新型インフルエンザ等対策特別措置法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案可決 全会一致
60	相馬市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例について	原案可決 全会一致
61	相馬市税特別措置条例の一部を改正する条例について	原案可決 全会一致
62	相馬市ひとり親家庭医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 全会一致
63	相馬市原子力発電施設等立地地域指定による固定資産税の不均一課税に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 全会一致
64	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に対する国民健康保険税及び介護保険料の減免に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 全会一致
65	茄子小田橋下部工改良復旧その2工事請負契約の締結について	原案可決 全会一致

議案番号	件名	審議結果
66	相馬市小泉川ポンプ場耐震化・改築工事の建設工事委託に関する基本協定の締結について	原案可決 全会一致
67	相馬地方広域市町村圏組合規約の変更について	原案可決 全会一致
68	令和3年度相馬市一般会計補正予算(第3号)	原案可決 全会一致
69	令和3年度相馬市下水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決 全会一致
70	東京電力福島第一原子力発電所におけるALPS処理水の海洋放出方針決定に反対する意見書	原案可決 全会一致
71	農用地等災害復旧工事(堤入溜池)請負契約の締結について	原案可決 全会一致
72	地方財政の充実・強化を求める意見書	原案可決 全会一致
陳情番号	件名	審議結果
2	地方財政の充実・強化を求める意見書の提出を求める陳情	採択 全会一致
3	相馬市玉野メガソーラー発電についての陳情	継続審査

6月定例会の審議結果

ALPS 処理水の海洋放出方針決定に反対する意見書を各関係機関へ提出

6月定例会において、議案第70号が議決されたことを受け、内閣総理大臣等に対して意見書を提出しました。  
なお、意見書の内容については以下のとおりです。

東京電力福島第一原子力発電所におけるALPS処理水の海洋放出方針決定に反対する意見書

政府は、東京電力福島第一原子力発電所における多核種除去設備等で処理された水(以下「ALPS処理水」という。)の海洋放出方針を令和3年4月13日に決定した。  
ALPS処理水の海洋放出は、東日本大震災から10年を迎え、復興・創生に取り組んできた本県にとって簡単に認めることができない措置であり、強行的に方針を決定した政府には強い不信感を抱かざるを得ない。  
ALPS処理水の処分について、政府は、これまで農林水産業者や自治体関係者等との意見交換や意見聴取を行ってきたが、その多くは海洋放出反対、あるいは関係者の理解推進や風評対策を求めている。  
また、経済産業省が実施した意見募集においても海洋放出の安全性を懸念する意見が多数あり、十分な議論や国民的な理解が進んでいるとは決して言える状況にはない。  
このような状況において、海洋放出の方針が決定されたことは、試験操業を3月に終え、移行期間後に本格操業に向かう極めて重要な段階にある本県の漁業をはじめ、農林業や観光業など様々な産業において、新たな風評を生じるとともに、大きな不安をもたらすものである。  
様々な分野に影響を及ぼすALPS処理水の処分方針については、県民、国民、そして多くの関係者等への説明責任を果たし、議論を尽くした上で、理解が得られたものでなければならない。  
よって、国民的な理解を得られていないALPS処理水の海洋放出方針決定には強く反対する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年5月31日

相馬市議会議長 菊地 清次

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、農林水産大臣、  
経済産業大臣、環境大臣、復興大臣、原子力規制委員会委員長 様

令和2年度  
政務活動費の活用状況をお知らせします!!

政務活動費は、議員の調査研究その他の活動に資するため、必要な経費として交付されるものです。相馬市議会では一人あたり月額1万円、年額12万円を上限として交付し、残額は市に返還することになっています。

会派名	新政会	にじ	そうま市民の会	新時代 そうま	無会派	無会派	無会派
会派構成	立谷 耕一 瀬庭 大輔 高玉 良一 波多野 広文 佐藤 満 菊地 清次	門馬 優子 横山 和雄 畑中 昌子 石橋 浩人 杉本 智美	浦島 勇一 根岸 利宗	只野 敬三 山中 宣明	高橋 利宗	河内 幸夫 (※申請なし)	村松 恵美子 (※申請なし)
収入	720,000	600,000	240,000	240,000	120,000	0	0
支出							
調査研究費	163,700	127,065	0	0	0	0	0
研修費	195,440	25,220	0	0	5,220	0	0
広報費	0	88,165	0	0	0	0	0
支出合計	359,140	240,450	0	0	5,220	0	0
収支差引額	360,860	359,550	240,000	240,000	114,780	0	0
市への返還額	360,860	359,550	240,000	240,000	114,780	0	0

支出項目の説明

- 調査研究費：市の事務、地方行財政等に関する調査研究費及び調査委託に関する経費
- 研修費：研修会を開催するために必要な経費、または団体などが開催する研修会の参加に要する経費
- 広報費：議員の活動、または市政について住民に報告するために要する経費

※表には支出のあった項目のみを掲載しております。

その他の項目や過去の政務活動費はホームページでご確認ください!!



議会の機能強化を図るために  
タブレット端末を  
導入しました!!

平成30年12月から検討会を設置し、協議を進めてきたタブレット端末について、令和3年6月定例会から使用を開始しました。

今後、議会活動の質の向上、市民の皆様への情報提供の充実に努めてまいります。



5月臨時会の概要

去る5月10日に臨時会が開催され、市長提案の一般会計補正予算1件、専決処分の承認5件を議決しました。

今回の補正予算では、新型コロナウイルス感染症関連で市内事業者に対する支援金、2月に発生した福島県沖地震関連で一部損壊世帯への住宅修理補助及び市管理の施設の復旧に係る費用など、合わせて3億5,393万円を増額しました。

議案番号	件名	審議結果
57	令和3年度相馬市一般会計補正予算(第2号)	原案可決 全会一致

報告番号	件名	審議結果
3~7	専決処分の承認を求めることについて	承認 全会一致

5月臨時会の審議結果